

言語聴覚学科 シラバスの変更一覧

学年	ページ	開講科目
2年	77	倫理学

学修成果	1	2	3	4	5	科目ナンバリング				
	基礎力	実践力	人間関係力	生涯学習力	地域理解力	ST-0-HS0-02				
	●	●	●							
科目名	倫理学				単位 認定者	櫻庭 ゆかり 江畑 綾		評価の 方法	試験(筆記・ レポート)	100 %
対象学科 必修・選択 配当年次	言語聴覚学科	必修	2 年	開講時期	後期	単位数	1 単位			
				授業形態	講義	授業時間数	15 時間			
						授業回数	8 回			
授業の概要	倫理の基礎を学び、臨床の現場（医療・介護）におけるセラピストの行動や姿勢を、倫理的視点から検討する。人の尊厳について深く理解し、自らが現場に立った際におこる倫理的問題を同定・分析し、解決を試みリハビリテーションの質を向上させることができる能力を養う。									
到達目標	倫理学の基本概念や医療倫理の四原則を理解し、医療専門職に求められる倫理的責務を説明できる。臨床場面で生じる倫理的ジレンマを同定・分析し、患者の尊厳や自己決定権について倫理的に考察したうえで、適切な判断の根拠を示すことができる。言語聴覚士として患者の尊厳を守る姿勢を持ち、自己の価値観や偏見に気づき省察的に行動しようとする態度を養い、生涯にわたり倫理的感受性を磨き続ける意欲を持つ。									
学修者への期待等	主体的に思考し、グループディスカッションでは積極的に意見を述べるとともに異なる視点にも耳を傾けてください。将来の対象者などと向き合う自分を想像しながら、具体的な臨床場面に結びつける努力をしてください。									
回	授業計画・学修の主題					準備学修		事前学修 時間(分)	事後学修 時間(分)	担当教員
1	倫理とは、倫理学とは 言語聴覚士の仕事と「倫理」					事前学修：配布資料の 予習 事後学修：提示資料と 配布資料の復習		30	30	江畑 綾
2	言語聴覚士協会の「倫理綱領」の役割と意義 職業倫理・リスクマネジメント （ グループディスカッション ）					事前学修：配布資料の 予習 事後学修：提示資料と 配布資料の復習		30	30	江畑 綾
3	インフォームドコンセント ヒポクラテスの誓いとパターナリズム （ グループディスカッション ）					事前学修：配布資料の 予習 事後学修：提示資料と 配布資料の復習		30	30	江畑 綾
4	言語聴覚士と研究倫理 （ グループディスカッション ）					事前学修：配布資料の 予習 事後学修：提示資料と 配布資料の復習		30	30	江畑 綾
5	生命倫理がSTの臨床現場に必要な理由： 「言語聴覚士協会の倫理綱領」と生命倫理					事前学修：配布資料の 予習 事後学修：提示資料と 配布資料の復習		30	30	櫻庭 ゆかり
6	尊厳ある臨床を行うには：生命倫理が必要な 業務の進め方（IC、患者の自己決定、他）					事前学修：配布資料の 予習 事後学修：提示資料と 配布資料の復習		30	30	櫻庭 ゆかり
7	生命倫理に従い、倫理的臨床を行うには：倫理 判断の方法と倫理的調整の仕方の習得が必須					事前学修：配布資料の 予習 事後学修：提示資料と 配布資料の復習		30	30	櫻庭 ゆかり
8	実際の臨床現場で、生命倫理原則に従う実践 を行うには：事例を通して演習					事前学修：配布資料の 予習 事後学修：提示資料と 配布資料の復習		30	30	櫻庭 ゆかり
アクティブ・ ラーニング	□該当なし ☑該当あり：キーワード（ グループディスカッション ）									
教科書	「言語聴覚障害学概論」第3版 監修 藤田郁代									
参考文献	①「言語聴覚障害学概論初版」監修藤田郁代、医学書院② 先輩の倫理的事例検討の事例（配布） ③「臨床家のための生命倫理学」 中村裕子監訳 協同医書									
備考	課題・小テストを実施した際は、講義内でフィードバックを行います。									

実務経験を有する教員による授業科目(実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性)
言語聴覚士として言語聴覚療法の臨床現場で5年以上にわたり、患者の尊厳や意思決定支援・インフォームドコンセント・など実際の倫理的問題に向き合ってきた。倫理の理論的基礎と臨床場面における具体的事案とを結びつけ、学生が自ら倫理的問題を同定・分析・解決する能力を育む授業を行います。